

## 東近江市子ども・子育て支援に関するニーズ調査ご協力のお願い

皆さまには日頃から市政についてご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

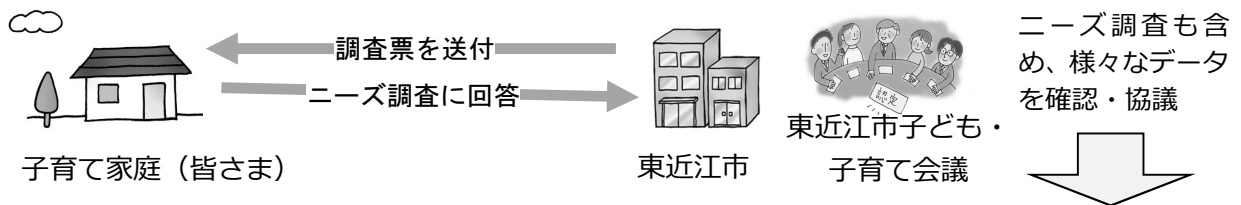
このたび、東近江市では「第2期東近江市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて、ニーズ調査を実施することといたしました。この調査は、市内にお住まいの0歳から5歳までのお子さんがいらっしゃる世帯2,000世帯を無作為に抽出し、実施しています。

今後の教育や保育、子育て支援の需要を正確に把握し、安心して子育てができる環境づくりに取り組むための調査です。大変ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月

東近江市長 小椋 正清

### 東近江市の子育て支援施策の充実に向け、ご意見をお聞かせください!!



今後5年間の、教育・保育サービスや地域の子育て支援サービス量を考えていきます!

#### ご記入に当たってのお願い

1. 回答は、封筒の宛名のお子さんの保護者または養育されている方がお答えください。
2. 回答内容については統計的に処理し、数値的な統計資料を得る目的以外には使用しません。率直なお答えとご意見をお聞かせください。
3. この調査票で、「あなた」とは調査にお答えいただく方、「お子さん」は、封筒宛名のお子さんを表します。特に指定がない場合、封筒の宛名のお子さんに関してお答えください。
4. 回答は、当てはまる番号に○印をつけてください。「その他」の( )内には、内容を具体的に  
ご記入ください。質問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、指示にしたがってお答えください。
5. 特に指定がある質問を除き、回答内容は平成31年1月1日現在でご記入ください。
6. ニーズ調査の対象者は、平成30年12月1日現在の住民基本台帳に基づき、無作為に抽出しています。

**お答えいただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、お名前を書かずに、平成31年1月21日(月)までにご返送ください。切手は不要です。**

#### 【調査についてのお問い合わせ先】

東近江市 こども未来部こども政策課

電話 0748-24-5643 (IP電話 050-5801-5643)

FAX 0748-23-7501



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・幼稚園：3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法に基づく）
- ・保育所（園）：保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法に基づく）
- ・認定こども園：幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づく）
- ・教育：問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
- ・保育：養護と教育を一体化した概念（児童福祉法に基づく）



こども未来ちゃん

ここから、ニーズ調査のスタートです！

お手数ですが、大切な調査ですので、最後までご回答をお願いします。

家族構成などについておたずねします。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つだけ○印)

- |          |          |           |          |           |
|----------|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. 平田地区  | 2. 市辺地区  | 3. 玉緒地区   | 4. 御園地区  | 5. 建部地区   |
| 6. 中野地区  | 7. 八日市地区 | 8. 南部地区   | 9. 永源寺地区 | 10. 五箇荘地区 |
| 11. 愛東地区 | 12. 湖東地区 | 13. 能登川地区 | 14. 蒲生地区 |           |

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字を記入)

生年月月： 平成 □□ 年 □□ 月生まれ

問3 お子さん(宛名のお子さんを含む全員)の人数は何人ですか。(1つだけ○印)

1. 1人 ⇒ 問4へ      2. 2人      3. 3人      4. 4人以上

問3-1 問3で、「2」～「4」を選んだ方におたずねします。

末のお子さんの生年月月をご記入ください。宛名のお子さんが末子の場合、ご記入は不要です。(□内に数字を記入)

生年月月： 平成 □□ 年 □□ 月生まれ

問4 この調査票をご回答いただいているのはどなたですか。お子さんからみた続柄でお答えください。(1つだけ○印)

1. 母親      2. 父親      3. その他( )

問5 ご回答いただいている方は、現在配偶者がいらっしゃいますか。(どちらかに○印)

1. 配偶者がいる      2. 配偶者はいない

問6 お子さんからみた同居の家族は、次のどなたですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 母親      2. 父親      3. 祖母  
4. 祖父      5. 兄弟姉妹      6. その他( )

問7 お子さんの子育てや教育を行っているのはどなたですか。お子さんからみた続柄でお答えください。(当てはまるもの2つまで○印)

1. 父母ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母      5. その他(      )

### 子どもの育ちの環境についておたずねします。

問8 お子さんの祖父母など(同居、別居含む)から受けている子育ての支援は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 子どもの相手・預かり(日常的に)      2. 子どもの相手・預かり(急用などのとき)  
3. 子どもの送り迎え      4. 教育やしつけの支援  
5. 家事の手伝い      6. 金銭的な援助  
7. 物資での援助      8. その他  
9. ほとんどない      (      )

問9 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる方や場所がありますか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 祖父母などの親族      2. 友人や知人  
3. 近所の人      4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童センターなど)  
5. 家庭児童相談室(こども相談支援課)      6. 発達支援センター  
7. 保健所・保健センター      8. 保育士  
9. 幼稚園教諭      10. 民生委員・児童委員  
11. かかりつけの医師      12. 市役所の担当窓口  
13. その他(      )      14. 相談できる相手や場所がない

### 暮らしの状況についておたずねします。

問10 次の費用について、過去1年間に支払いが遅れたことはありますか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 支払いが遅れたことはない      2. 教育・保育の諸経費(保育料など含む)  
3. 家賃      4. ローン(住宅・車・カードなど)  
5. 電気・ガス・水道代      6. 電話・通信料金(固定電話・スマートフォンなど)  
7. 公的年金・健康保険・介護保険の保険料の支払い      8. その他(2~7以外)の支払い

問11 過去1年間に、子どもの病気やケガの治療のため、病院や診療所を受診した方がよいと思ったのに、受診しなかったことがありますか。(どちらかに○印)

1. ある ⇒ 問11-1へ      2. ない ⇒ 問12へ

問11-1 問11で、「1. ある」を選んだ方におたずねします。

病院や診療所を受診しなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 病院や診療所に連れて行く時間がなかったため  
2. 病院や診療所までの距離が遠く、連れて行くことが難しかったため  
3. 医療費を支払うことが難しかったため  
4. その他(      )



問 14-2 問 14 で、「1」～「4」を選んだ方におたずねします。

ふだんの勤務時間はどのくらいですか。(母親、父親それぞれ□内に数字を記入)

※時刻は、必ず 24 時間制でお答えください。(例) 8 時～18 時

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	母親	父親
(1) 就労日数	1 週当たり □ 日	1 週当たり □ 日
(2) 就労時間	1 日当たり □:□ 時間	1 日当たり □:□ 時間
(3) 家を出る時刻	□:□ 時台	□:□ 時台
(4) 帰宅時刻	□:□ 時台	□:□ 時台

⇒ 問 15 へ

問 14-3 問 14 で、「5」「6」を選んだ方におたずねします。

就労したいという希望はありますか。(母親、父親それぞれ1つだけ○印)

※なお、下記の「2」を選んだ方は □ 内に希望する年齢を記入してください。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労予定なし)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労予定なし)
2. 1 年より先、一番下の子どもが □ 歳 になった頃に就労したい	2. 1 年より先、一番下の子どもが □ 歳 になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問 14-4 問 14-3 で、「3」を選んだ方におたずねします。

希望する就労形態をお答えください。(母親、父親それぞれどちらかに○印)

※なお、下記の「2」を選んだ方は □ 内に数字を記入してください。

母親	父親
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パート・アルバイトなど ⇒1 週当たり □ 日、1 日当たり □:□ 時間	2. パート・アルバイトなど ⇒1 週当たり □ 日、1 日当たり □:□ 時間

問 15 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・ケガをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみてくれる保育園などが見つからない
7. 子どもと接する時間がつくれない
8. その他 ( )
9. 特にない

**平日の教育・保育の利用などについておたずねします。**

問 16 お子さんは現在、幼稚園や保育園、認定こども園などを利用されていますか。(どちらかに○印)

1. 利用している ⇒ 問 16-1 へ	2. 利用していない ⇒ 問 16-4 へ
----------------------	-----------------------

問 16-1 問 16 で、「1. 利用している」を選んだ方におたずねします。

平日はどのような事業を利用していますか。また市内・市外のどちらの事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。

平日に利用している事業 (1～10で当てはまるものすべてに○印)	利用場所 (どちらかに○印)	
	市内	市外
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1	2
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ)	1	2
3. 保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県などの認可を受けたもの)	1	2
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1	2
5. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね6～19人のもの)	1	2
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	1	2
7. その他の認可外の保育施設	1	2
8. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	1	2
9. ファミリー・サポート・センター (育児の援助を受けたい依頼者と、育児の援助をしたい援助者が登録し、会員同士が地域の中で子どもの世話を一時的に有料で援助し合う組織)	1	2
10. その他 ( )	1	2

**〔参考〕市内の教育・保育事業**

幼稚園	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設
<p>◆公立</p> 玉緒幼稚園 八日市幼稚園 建部幼稚園 永源寺幼稚園 市原幼稚園 愛東あいあい幼稚園 能登川第一幼稚園 能登川第二幼稚園 長峰幼稚園	<p>◆公立</p> わかば幼児園 ひまわり幼児園 中野むくのき幼児園 あかね幼児園 五個荘あさひ幼児園 さくらんぼ幼児園 五個荘あじさい幼児園 湖東ひばり幼児園 ちどり幼児園 蒲生幼児園	<p>◆公立</p> 八日市寺小規模保育事業所	<p>◆私立</p> ほんわかホーム マミーズチルドレン 小規模保育所 ほっぺ 八日市ひよっこ保育園	<p>◆民間</p> 東近江敬愛病院 敬愛保育園 近江温泉病院 真愛保育園 湖東記念病院 託児所 東近江総合医療センター ばら園 京滋ヤクルト販売(株) 八日市センター託児室 朝日野カントリー倶楽部 託児施設 日本ラチーノ学院 保育ルーム わかば 能登川病院 保育所 (株)蒲生工務店 けやき保育園 なないろ保育ルーム ぼてと園
<p>◆公立</p> もみじ保育園 能登川ひばり保育園	<p>◆私立</p> 延命こども園 こども園あつふる ゆいの杜こども園 そらの鳥こども園	<p>◆民間</p> 神崎中央病院 くすのき保育園		
<p>◆私立</p> 八日市めぐみ保育園 むつみ保育園 かすが保育園 ふたば保育園 八宮保育園				

問 16-2 問 16 で、「1. 利用している」を選んだ方におたずねします。

(1) 現在と (2) 希望の利用状況についてご記入ください。

※時間は、必ず **24 時間制**でお答えください。(例) **8時~18時**

(1) 現在 (口内に数字を記入)

① 1 週当たり:	<input type="text"/> 日	② 1 日当たり:	<input type="text"/> 時間	③ 時間帯:	<input type="text"/> 時台~	<input type="text"/> 時台
-----------	------------------------	-----------	-------------------------	--------	--------------------------	-------------------------

(2) 希望 (口内に数字を記入)

① 1 週当たり:	<input type="text"/> 日	② 1 日当たり:	<input type="text"/> 時間	③ 時間帯:	<input type="text"/> 時台~	<input type="text"/> 時台
-----------	------------------------	-----------	-------------------------	--------	--------------------------	-------------------------

⇒ 問 16-3 へ

問 16-3 問 16-2 で、**現在より希望の日数または時間が長い方**におたずねします。

その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 就労時間を増やしたいため
2. 介護や看護などの時間を増やしたいため
3. 子どもの祖父母や親戚の人にみてもらっているため
4. その他 ( )

⇒ 問 17 へ

問 16-4 問 16 で、「2. 利用していない」を選んだ方におたずねします。

利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

※「8」を選んだ場合は  内に希望する年齢を記入してください。

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため ⇒  歳くらいになったら利用したい
9. その他 ( )



問 17 **すべての方におたずねします。**

平成 31 年 10 月から幼児教育・保育の無償化が実施される予定です。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが平日に**定期的に**利用したいと思う事業は何ですか。

お子さんの年齢ごとに1つ、希望する施設を下欄〔施設一覧〕の中から選び、数字をご記入下さい。

〔施設一覧〕

番号	内 容
1	幼稚園（通常の就園時間の利用）
2	幼稚園と幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ）
3	保育園
4	認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5	小規模保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね6～19人のもの）
6	家庭的保育（保育者の家庭などで5人以下の子どもを保育する事業）
7	事業所内保育施設・企業主導型保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8	その他の認可外の保育施設
9	居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
10	特に事業は利用せず、自宅などで過ごす
11	その他（ <span style="float: right;">）</span>

※年齢は平成 30 年 4 月 2 日時点を基準として、**現在の年齢から5歳までの希望**をご記入ください。

希望	年齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
例) 現在 1 歳で小規模保育を利用、3 歳から保育園を希望する場合			5	5	3	3	3
希望する事業 (各年齢ごとに1つ記入)							

【幼児教育・保育の無償化の内容】（※この内容は確定したものではありません。）

- 3～5 歳児の認可保育サービス、幼稚園、認定こども園の利用は全世帯無償化
- 0～2 歳児の認可保育サービス、幼稚園、認定こども園の利用は住民税非課税世帯が無償化
- 認可外保育所では、0～2 歳児の住民税非課税世帯は42,000円／月まで、3～5 歳児は37,000円／月まで無償化

問 17-1 問 17 で、事業選択肢「1」または「2」を選んだ方におたずねします。

幼稚園や幼稚園の預かり保育以外の他の教育・保育事業の利用も検討していますか。

（どちらかに○印）

1. 検討していない	2. 検討している
------------	-----------

問 17-2 問 17 で「10」以外のいずれかを選んだ方におたずねします。

希望として市内・市外のどちらの事業を利用したいですか。（どちらかに○印）

1. 市内	2. 市外
-------	-------



休日の教育・保育の利用などについておたずねします。

問 18 土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育園、認定こども園などの利用希望はありますか。  
※一時的な利用は除きます。

(1) 土曜日 (1つだけ○印)

1. 利用希望はない      2. ほぼ毎週利用したい      3. 月に1～2回は利用したい

(2) 日曜日・祝日 (1つだけ○印)

1. 利用希望はない      2. ほぼ毎週利用したい      3. 月に1～2回は利用したい

問 19 「幼稚園」を利用されている方におたずねします。

夏休みなどの長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(1つだけ○印)

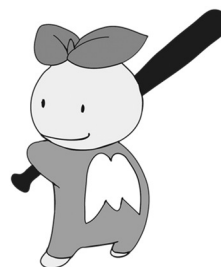
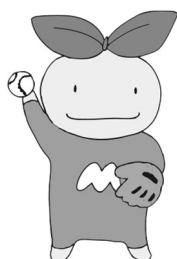
1. 利用希望はない  
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい  
3. 休みの期間中、週に2～3日利用したい

お子さんの病気の際の対応についておたずねします。

問 20 平日に幼稚園や保育園、認定こども園などを利用している方(問16で「1. 利用している」を選んだ方)におたずねします。

この1年間に、お子さんが病気などで幼稚園や保育園、認定こども園などが利用できなかったことはありますか。(どちらかに○印)

1. あった ⇒ 問20-1へ      2. なかった ⇒ 問21へ



問 20-1 問 20 で、「1. あった」を選んだ方におたずねします。

その際、どのように対応されましたか。(当てはまるものすべてに○印、□内に数字を記入)

1. 母親が仕事を休んだ	⇒年	<input type="text"/>	日
2. 父親が仕事を休んだ	⇒年	<input type="text"/>	日
3. 親族・知人に子どもをみてもらった	⇒年	<input type="text"/>	日
4. 父母の就労していない方が子どもをみた	⇒年	<input type="text"/>	日
5. 子どもだけで留守番をさせた	⇒年	<input type="text"/>	日
6. その他 ( )	⇒年	<input type="text"/>	日

問 20-2 仕事を休んだ時に、病児・病後児保育などを利用したいと思われませんか。

(どちらかに○印、□内に数字を記入)

※なお、利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設などを  
利用したい

⇒年  日 ⇒ 問 21 へ

2. 利用したいとは思わない

⇒ 問 20-3 へ

※病児・病後児保育とは、児童が病氣中または病氣の回復期にあるが、集団保育を受けることが困難であり、保護者の勤務等の都合により家庭での保育が困難な場合に、市内3箇所(八日市地区、愛東地区、能登川地区)に設置した病児保育室で一時的に保育を行うことです。

問 20-3 問 20-2 で、「2. 利用したいとは思わない」を選んだ方におたずねします。

その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 病氣の子どもを他人にみてもらうのは不安
2. 病児・病後児保育の質に不安があった
3. 病児・病後児保育の利便性がよくない(立地や利用可能日数、利用手続きなど)
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料や利用方法がわからない
6. 親が仕事を休んで対応したい
7. その他 ( )

問 21 **すべての方におたずねします。**

宛名のお子さんが病氣などで幼稚園や保育園、認定こども園などが利用できなかった場合、どのような対応をしますか。検討する順に下欄の〔選択肢〕から3つお答えください。

(□内に数字を記入)

1 番目	<input type="text"/>	2 番目	<input type="text"/>	3 番目	<input type="text"/>
------	----------------------	------	----------------------	------	----------------------

〔選択肢〕

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 仕事を休むなどして親が対応する      | 2. 祖父母などの親族に預けて対応する   |
| 3. 友人・知人に預けて対応する        | 4. 病児・病後児の保育サービスを利用する |
| 5. ファミリー・サポート・センターを利用する | 6. ベビーシッターを利用する       |
| 7. その他 ( )              |                       |



ご協力ありがとうございます。残り半分です！  
少し休憩して、最後までがんばってください！

一時的な教育・保育の利用などについておたずねします。

問 22 **すべての方におたずねします。**

次の一時的な教育・保育事業のうち、この1年間に利用しているものはありますか。

(当てはまるものすべてに○印、□内に数字を記入)

※日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で利用しているものについてお答えください。

1. 一時預かり ⇒年 日  
(私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを預かる事業)
2. 幼稚園の預かり保育 ⇒年 日  
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち一時的に利用する場合のみ)
3. ファミリー・サポート・センター ⇒年 日  
(地域住民が子どもを預かる事業)
4. ベビーシッター ⇒年 日
5. その他 ( ) ⇒年 日
6. 利用していない ⇒ **問 22-1 へ**

問 22-1 **問 22 で、「6. 利用していない」を選んだ方におたずねします。**

現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の一時的な教育・保育事業の質に不安がある
4. 地域の一時的な教育・保育事業の利便性がよくない(立地や利用可能時間日数、利用手続きなど)
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者かどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続きなど)がわからない
9. その他 ( )

問 23 **一時的な教育・保育事業の必要性についてすべての方におたずねします。**

私用、保護者・家族の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(どちらかに○印、□内に数字を記入)

1. 利用する必要がある ⇒年 日
2. 利用する必要はない



問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（どちらかに○印）  
 あった場合は、その対応方法はどのようにされましたか。（当てはまる対応方法すべてに○印、  
内に数字を記入）

1. あった **➡** <対応方法>

1. 親族・知人にみてもらった	⇒	<input type="text"/> 日	⇒	問 24-1 へ
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業）	⇒	<input type="text"/> 日	}	⇒ 問 25 へ
3. 2以外の保育事業を利用した （認可外保育施設、ベビーシッターなど）	⇒	<input type="text"/> 日		
4. 子どもを同行させた	⇒	<input type="text"/> 日		
5. 預け先が見つからず、子どもだけで留守番をさせた	⇒	<input type="text"/> 日		
6. その他（	⇒	<input type="text"/> 日		
）				

2. なかった ⇒ 問 25 へ

問 24-1 問 24 で、「1. 親族・知人にみてもらった」を選んだ方におたずねします。  
 その場合、頼みやすかったですか。（1つだけ○印）

1. 非常に頼みにくかった      2. 少し気をつかった      3. 気軽に頼めた

**地域子育て支援拠点事業の利用などについておたずねします。**

問 25 現在、市内の「つどいの広場」や「子育て支援センター」などを利用していますか。（当てはまるものすべてに○印、内に数字を記入）

※地域子育て支援拠点事業（つどいの広場や子育て支援センター）は、子育て中の親子の集いの場として、悩みを相談したり、情報提供を受けたりするところです。  
 子育て支援センターでは、子育て中の母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、「のびのび親子の教室」など育児の知識を学ぶ参加型プログラムも実施しています。

1. つどいの広場や子育て支援センターを利用している（地域子育て支援拠点事業）

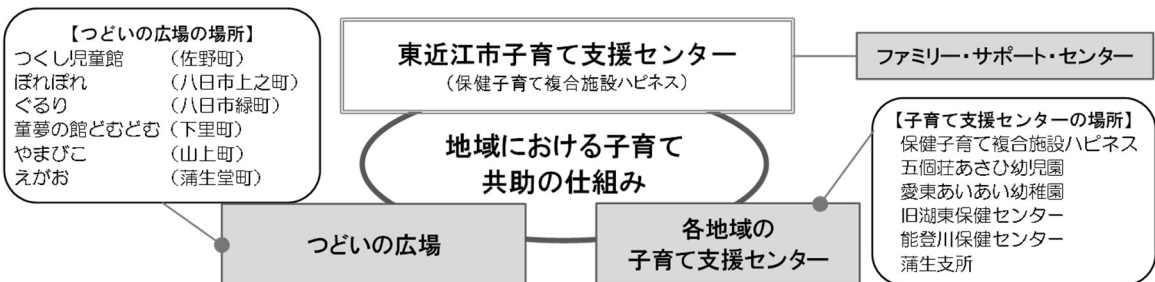
⇒ ① 1週当たり：回      ② 週1回未満の場合、1ヶ月当たり：回

2. その他に市が実施している子育て支援事業（児童センターなど）を利用している

⇒ ① 1週当たり：回      ② 週1回未満の場合、1ヶ月当たり：回

3. 利用していない ⇒ 問 25-2 へ

問 25-1 へ



問 25-1 問 25 で、「1」「2」を選んだ方におたずねします。

利用している理由はどのようなことですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 育児友だちがほしい	2. 子どもが安心して遊べる場所だから
3. 子どもの友だちがほしい	4. 子育ての相談ができる
5. 家で子どもと居るとストレスがたまる	6. 幼稚園・保育園に入れない
7. 子育て情報を得られる	
8. その他 ( )	

問 25-2 問 25 で、「3. 利用していない」を選んだ方におたずねします。

利用していない理由はどのようなことですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 利用する必要がない	2. 利用方法が分からない
3. この事業を知らない	4. 近くにないので利用できない
5. 出かけることが面倒	6. 利用するのが不安
7. その他 ( )	

問 26 今後は、市内の「つどいの広場」や「子育て支援センター」を利用したいと思いませんか。また、利用している方は日数を増やしたいと思いませんか。

(当てはまるものすべてに○印、□内に数字を記入)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい	⇒ ①1週当たり: □ 回	②週1回未満の場合、1ヶ月当たり: □ 回
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	⇒ ①1週当たり: □ 回	②週1回未満の場合、1ヶ月当たり: □ 回
3. 利用日数を増やしたいとは思わない		
4. 利用しない		

問 27 下記の事業で知っているものやこれまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(A～Cそれぞれについて、いずれかに○)

		A 知っていますか		B 利用したことがありますか		C 今後利用したいですか		
		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえ
相談・講座・情報提供	①離乳食教室・マタニティ教室・赤ちゃん広場	1	2	1	2	1	2	3
	②保健センターの情報・相談事業	1	2	1	2	1	2	3
	③子育てに関する講座・講演	1	2	1	2	1	2	3
	④教育相談センター・教育相談室	1	2	1	2	1	2	3
	⑤家庭児童相談室 (子どもに関する総合相談窓口)	1	2	1	2	1	2	3

		A 知っていますか		B 利用したことがありますか		C 今後利用したいですか		
		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
相談・講座・情報提供	⑥市が発行している広報・情報誌 (健康ガイドブック、子育てハンドブック『ららら』、子育て支援センター通信『みらい』など)	1	2	1	2	1	2	3
	⑦東近江市児童センターの情報・講座	1	2	1	2	1	2	3
	⑧コミュニティセンターの情報・講座	1	2	1	2	1	2	3
健康・発達支	⑨母子健康手帳・すくすく手帳	1	2	1	2			
	⑩乳幼児健診・7か月児相談	1	2	1	2			
	⑪発達支援センター	1	2	1	2	1	2	3
交流・その他	⑫幼稚園や保育園の園庭などの開放 や子育て支援事業	1	2	1	2	1	2	3
	⑬つどいの広場・子育て支援センター	1	2	1	2	1	2	3
	⑭ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2	3
	⑮子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	1	2	1	2	1	2	3

**小学校就学後の放課後の過ごし方などについておたずねします。**

※学童保育所とは、保護者の就労などにより放課後の家庭保育を必要とする児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供するところです。市内小学校区に学童保育所があります。

問 28 お子さんが小学校に入学すれば、学童保育所を利用したいですか。(1つだけ○印)

※事業の利用には、一定の利用料(月額平均1万円)がかかります。

1. 利用したい	⇒	問 28-1、問 28-2 へ
2. 利用したくても利用できない	⇒	問 28-3 へ
3. 利用する必要がない	⇒	問 29 へ

問 28-1 問 28 で、「1. 利用したい」を選んだ方におたずねします。

利用したい理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

1. 保護者(父母・祖父母)が常時、就労しているため
2. 今後、保護者(父母)が就労予定であるため
3. 保護者の就労にかかわらず、地域で安全に過ごせる環境がないため
4. その他( )

⇒ 問 28-2 へ

問 28-2 問 28 で、「1. 利用したい」を選んだ方におたずねします。

学童保育所の利用したい曜日などをお答えください。(低学年、高学年それぞれ当てはまるものすべてに○印)

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

低学年(1~3年)での利用希望	1. 平日	2. 土曜日	3. 日曜日・祝日	4. 長期休暇
高学年(4~6年)での利用希望	1. 平日	2. 土曜日	3. 日曜日・祝日	4. 長期休暇

⇒ 問 29 へ



問 31 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれに1つだけ○印)  
 ※育児休業：就業規則に基づくもの

	母親	父親	
1. 取得していない	1	1	⇒ 問 31-1 へ
2. 取得した(または取得中)	2	2	⇒ 問 31-2 へ
3. 産前産後に退職した	3	3	⇒ 問 32 へ
4. 働いていなかった	4	4	⇒ 問 32 へ

**問 31 で母親、父親のどちらか、または両方が「1. 取得していない」を選んだ方**

問 31-1 取得していない理由は何ですか。(母親、父親それぞれ当てはまるものすべてに○印)

	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3	3
4. 育児休業をとった後に仕事へ復帰するのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育園などに預けることができた	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	10	10
11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	11	11
12. 育児休業を取得できることを知らなかった	12	12
13. その他	13	13
母親 (理由 ) 父親 (理由 )		

**問 31 で母親、父親のどちらか、または両方が「2. 取得した」を選んだ方**

問 31-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(母親、父親それぞれに1つだけ○印)

	母親	父親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1	⇒ 問 31-3、問 31-4 へ
2. 現在も育児休業中である	2	2	⇒ 問 31-6 へ
3. 育児休業中に退職した	3	3	⇒ 問 32 へ

問 31-3 問 31-2 で母親、父親のどちらか、または両方が「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方におたずねします。

職場復帰は4月の保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(母親、父親それぞれどちらかに○印)

- ※4月の保育園入所を希望し、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合 … 1
- ※4月の入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかった場合 … 1

この例は1に該当します

	母親	父親
1. 4月の入所に合わせたタイミングだった	1	1
2. それ以外だった	2	2

⇒ 問 31-4 へ



問 31-4 問 31-2 で母親、父親のどちらか、または両方が「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方におたずねします。

「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。  
また、「希望」はどうでしたか。(□内に数字を記入)

母親		父親	
①実際の復帰：	□ 歳 □ ヶ月	①実際の復帰：	□ 歳 □ ヶ月
②希望	： □ 歳 □ ヶ月	②希望	： □ 歳 □ ヶ月

問 31-5 問 31-4 で母親、父親のどちらか、または両方が**実際と希望が異なる方**におたずねします。  
希望の時期に職場復帰しなかった理由はどのようなことですか。

(1) 希望より早く復帰した理由 (母親、父親それぞれ1つだけ○印)

		母親	父親
1.	希望する保育園に入るため	1	1
2.	配偶者や家族の希望があったため	2	2
3.	経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
4.	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他	母親 (理由 )	5	5
	父親 (理由 )		

(2) 希望より遅く復帰した理由 (母親、父親それぞれ1つだけ○印)

		母親	父親
1.	希望する保育園に入れなかったため	1	1
2.	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3.	配偶者や家族の希望があったため	3	3
4.	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. その他	母親 (理由 )	5	5
	父親 (理由 )		

問 31-6 問 31-2 で、母親、父親のどちらか、または両方が「2. 現在も育児休業中である」を選んだ方におたずねします。

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育施設があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(母親、父親それぞれどちらかに○印)

	母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2. 1歳になる前に復帰したい	2	2



問 34-2 問 34 で、「1. よくある」「2. 時々ある」を選んだ方におたずねします。  
それはどのような行為ですか。(当てはまるものすべてに○印)

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 子どもをたたいた             | 2. 子どもの存在を否定するような言葉を言った |
| 3. 子どもを長時間一人にした(車の中・屋外) | 4. 子どもに食事を与えなかった        |
| 5. 大きな声でどなりつけた          | 6. その他( )               |

問 35 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。  
(当てはまるものすべてに○印)

- |                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 子どもの育て方、接し方がわからない       | 2. 家族の協力が得られない            |
| 3. 仕事と子育ての両立が難しい           | 4. 自分の育児に自信が持てない          |
| 5. ひどく叱ってしまい虐待しているのではと思う   | 6. 出産・育児にお金がかかりすぎる        |
| 7. 不安や悩みを相談するところがない        | 8. 子育ての大変さを周囲の人にわかってもらえない |
| 9. 保育園などの保育施設が近くにない        | 10. 小さな子どもにとって、安全な遊び場が少ない |
| 11. 子どもが病気のとき預かってくれるところがない | 12. 子どもを通じての付き合いがわずらわしい   |
| 13. 子育ての仲間がいない             | 14. その他( )                |
| 15. 特にない                   |                           |

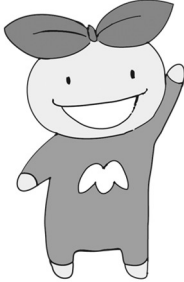
問 36 お子さんとの外出の際、困ること(困ったこと)は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

- |   |
|---|
| 1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある                   |
| 2. 歩道の段差などベビーカーや自転車の妨げになっている                |
| 3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない               |
| 4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない                |
| 5. 授乳する場所や必要な設備がない                          |
| 6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がない                    |
| 7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない            |
| 8. 緑や広い歩道がないなど、まちなみにゆとりとうるおいがない             |
| 9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である |
| 10. その他( )                                  |
| 11. 特にない                                    |

問 37 子育て支援でもっと力を入れてほしいものは何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 子どもが安心して遊べる場所づくり                   |
| 2. 親子が安心して集まれる身近な場や機会の提供              |
| 3. 親子で楽しめる観劇、音楽会などの文化事業の充実            |
| 4. 子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場の充実         |
| 5. 安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備              |
| 6. 残業時間の短縮や育児休業・介護休業の取得促進など企業に対する働きかけ |
| 7. 再就職についての支援                         |
| 8. 子育てサークルへの支援                        |
| 9. 経験豊かな高齢者による子どもの預かりなどの子育て支援         |
| 10. 休日における子育て相談の窓口の場の提供               |
| 11. 公園や歩道の整備                          |
| 12. 保育サービスの充実                         |
| 13. 家事支援サービスの整備                       |
| 14. その他( )                            |

問 38 少子化対策のためには今後どのようなことが必要だと思われますか。  
(当てはまるものすべてに○印)

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 結婚に対する支援</li><li>2. 労働時間の短縮の促進</li><li>3. 安心して出産や子育てができる母子保健サービスの充実</li><li>4. 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実</li><li>5. 不妊治療に対する支援</li><li>6. 育児相談など心のケアの充実</li><li>7. 育児休業制度の普及・啓発</li><li>8. 保育サービスの充実</li><li>9. 幼稚園や保育園などの費用の軽減</li><li>10. 教育費の負担軽減</li><li>11. 少子化対策全般にわたる啓発事業</li><li>12. 出産や子育てに対する支援</li><li>13. その他 ( )</li><li>14. 特にない</li></ol>	
---	---

問 39 あなたは子育てが楽しいですか。(1つだけ○印)

楽しくない ←	→ 楽しい			
1	2	3	4	5

問 40 東近江市の子育ての環境や支援施策への満足度についてどのように思われますか。  
(1つだけ○印)

満足度が低い ←	→ 満足度が高い			
1	2	3	4	5

問 41 子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、お聞かせください。

①教育・保育事業、子育て支援サービスについて

---

---

②相談・情報提供について

---

---

③周囲のサポートについて

---

---

④待機児童解消対策についてご提案があればお聞かせください

---

---

ご協力ありがとうございました。

